活動報告 2016年2月15日発行　全域版

未来をみすえ、環境・雇用・福祉に全力。

ご意見・ご感想お待ちしています

日本共産党
前市会議員

とがし（冨樫）豊

発行・日本共産党京都左京地区委員会　事務所☎761-6341　自宅☎771-7847 ホームページ・ブログ⇒「とがし豊」で検索

本田久美子候補、健闘するも及ばず
地域から運動をつみあげ次こそは！

市長選挙での本田久美子候補へのご支援ご協力に感謝。

七日に投開票の京都市長選挙において、本田久美子候補にご支援ご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。今回、私たちの推薦した本田久美子候補は十二万九一一九票を得て健闘しましたが、現職には及ぶことができませんでした。下鴨神社のマンション建設をストップしてほしい、子どもの医療費を中学校まで無料にしてほしい、左京南部に特別養護老人ホームを建ててほしい、新洞小の民間切り売りストップなど、切実な願いのかかった選挙であっただけに悔しい思いでいっぱいです。それだけに、しっかりと教訓をつかみ、次につなげたいと考えております。

また、今回の選挙では、下鴨神社へのマンション建設に反対する住民の皆さん、安保関連法＝戦争法廃止を掲げ共同してきた「ママの会」、「シールズ関西」の若者や学者有志の皆さんなど、幅広い市民の皆さんとの共同は新鮮であり、この流れを大きくすることが今後の政治を切り開く大きな力になるとの確信を得たことはよかったと考えております。

市長選でお聞きした切実な願い実現へ、地道に活動を積み重ねて頑張りぬく決意です。

下鴨神社前で「糾の森未来の会」の皆さんと一緒に本田久美子候補訴え。

京都市政の焦点⑥

子ども医療費助成制度に罰金を科す安倍政権の横暴

予算議会が始まりました。党市議団は「医療費を中学卒業まで無料に」と奮闘中です。市長の態度を改めさせれば直ちに実現できるのですが、こうした自治体の足を引っ張っているのが安倍政権です。安倍政権は一億総活躍とか言いながら、「子どもの医療費助成制度」を行う自治体の国民健康保険会計への補助金をカットしているのです。全国で４８０億円、京都市も４億円程度のペナルティが課せられています。子育て支援を妨害しているとしか思えません。七月の参院選でこんな政治を終わりにしましょう。

短信：いよいよ四月には長女が錦林小学校へ入学します。１６日には半日入学ですが、１００人ほどの新入生が来るそうです。「あーあ、だん王小学校やったらいいのに」と不安がる長女。どんな小学校生活を送ることになるのか、親子そろって不安と期待の中、準備中。

２月６日(土)、マンション建設工事が切迫する中、**下鴨神社周辺住民でつくる「糾の森未来の会」**の皆さんが約五〇人で工事反対を訴えて**デモ行進。**

３／１９　昼１２：３０百万遍出発
戦争法廃止求め出町柳駅までデモ
→午後２時・陸上自衛隊大久保駐屯地包囲行動へ直行します！

連載・がんばる消防団

少し遅い紹介で申し訳ありません。昨年の年末も各消防団では連日の特別警戒が行われました。連日奮闘された団員さんはもちろんそれを支えていただいたご家族の皆さんにも心からの感謝を申し上げます。

年末特別警戒にあたり消防副署長・左京消防副団長から激励をうけている吉田分団の皆さん。